

注意事項

- 指示があるまで開けないで下さい。
- 解答用紙（マークシート）への記入は、必ず HB の鉛筆をご使用下さい。なお、記入した印を訂正する場合は、消しゴムで鉛筆のあとが残らないように完全に消して下さい。
- 指示に従って、まず解答用紙に氏名、学校名、学校コードと受験番号を記入して下さい。さらに、学校コードおよび受験番号をマーク欄にマークして下さい。
- 解答方法は次のとおりです。
 - ① 問題は四肢択一か四肢択二です。a b c d の答えのうち、設問に適した答えを（例1）では1つ、（例2）では2つ選び答案用紙にマークして下さい。

（例1）問1 哺乳類はどれか。1つ選べ。 ……（例2）問2 哺乳類はどれか。2つ選べ。

- a イヌ
b タカ
c ワニ
d エビ

- a イヌ
b タカ
c ネコ
d エビ

（例1）問1 の正答は a であるので、

問番号	解 答 欄
1	<input type="radio"/> a <input checked="" type="radio"/> b <input type="radio"/> c <input type="radio"/> d

のように a を鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

（例2）問2 の正答は a と c であるので、

2	<input checked="" type="radio"/> a <input type="radio"/> b <input checked="" type="radio"/> c <input type="radio"/> d
---	---

のように a と c を鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

マークの仕方の悪い例は



- ② （例1）の設問に対し2つ以上解答した場合は誤りとしてします。
（例2）の設問に対し1つまたは3つ以上解答した場合は誤りとしてします。
- ③ この問題は問 111 ～問 220 までで、解答時間は正味 2 時間 30 分とします。
- 解答用紙は絶対に折り曲げたり、メモなどで汚したりしないよう特に注意して下さい。
- 配点は各問 1 点とし、計 110 点満点とします。

問111 原尿が流れる経路を図に示す。

腎小体→近位尿細管→→遠位尿細管→集合管

①に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 尿管
- b 糸球体
- c Henle 〈ヘンレ〉 ループ
- d Bowman 〈ボウマン〉 嚢

問112 喉頭周囲の模式図を示す。



甲状軟骨はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

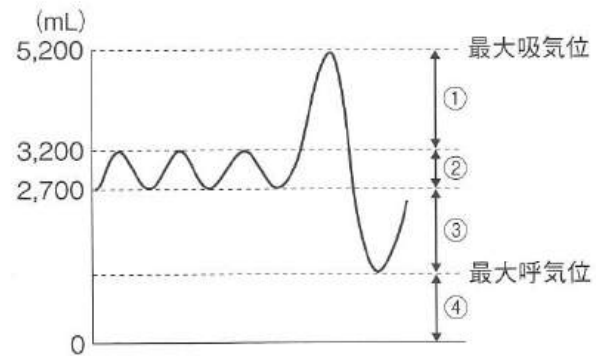
問113 歯周組織の顕微鏡写真（別冊 No.1）を別に示す。

Sharpey 〈シャープピー〉線維が含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No.1 写真

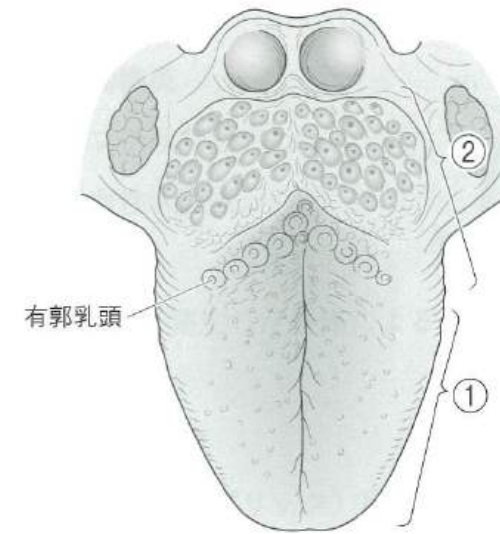
問114 肺気量の区分を図に示す。



肺活量はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ①+②
- c ①+②+③
- d ①+②+③+④

問115 舌の表面を図に示す。



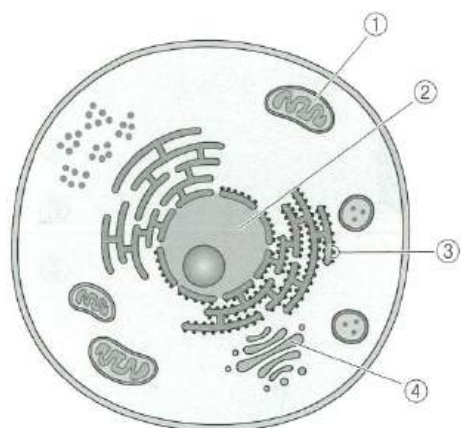
①と②の領域の味覚を支配する神経の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | | |
|---|------|------|
| | ① | ② |
| a | 三叉神経 | 顔面神経 |
| b | 顔面神経 | 舌咽神経 |
| c | 舌咽神経 | 舌下神経 |
| d | 舌下神経 | 三叉神経 |

問116 嘔吐時にみられる生理的反応はどれか。2つ選べ。

- a 口唇閉鎖
- b 声門開大
- c 腹圧上昇
- d 下部食道括約筋の弛緩

問117 細胞を模式図に示す。



タンパク質合成が行われるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問118 象牙質の石灰化を促すのはどれか。2つ選べ。

- a リン酸
- b ピロリン酸
- c アメロブラスチン
- d アルカリホスファターゼ

問119 肉芽腫性炎はどれか。1つ選べ。

- a ゴム腫
- b 蜂窩織炎
- c ジフテリア
- d 出血性大腸炎

問120 異所性に発生した組織によるものはどれか。1つ選べ。

- a 斑状歯
- b 色素性母斑
- c Koplik 〈コプリック〉斑
- d Fordyce 〈フォーダイス〉斑 (顆粒)

問121 80歳の女性。口蓋粘膜の違和感を訴え、滞在中の介護施設への歯科訪問診療を依頼された。患者は上顎に清掃不良の全部床義歯を装着し、義歯床で被覆された口蓋・顎堤粘膜には紅斑を認めた。義歯粘膜面からプラーク検体を採取しグラム染色を行った。その光学顕微鏡観察像の写真（別冊 No. 2）を別に示す。

矢印①～③が示す部分構造から成る微生物はどれか。1つ選べ。

- a *Candida albicans*
- b *Trichomonas tenax*
- c *Actinomyces israelii*
- d *Aspergillus fumigatus*

別冊
午後 No. 2 写真

問122 う蝕が多発している成人女性の歯面からプラークを採取し、MS寒天培地に画線塗抹した。嫌気培養1週間時点で発育したコロニーの写真（別冊 No. 3A）を別に示す。本菌はMSB寒天培地でも同様のコロニーを形成した。このコロニーを液体培養しグラム染色した場合に予想される観察像の候補の模式図（別冊 No. 3B）を別に示す。

分離培養された口腔細菌について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 酪酸を産生する。
- b 偏性嫌気性である。
- c 菌体外不溶性グルカンを合成する。
- d 予想されるグラム染色像は③である。

別冊
午後 No. 3A、B 写真

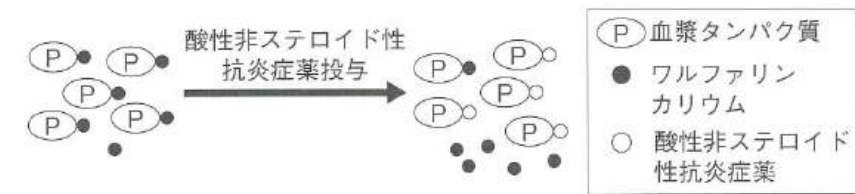
問123 56歳の男性。歯肉の痛みを主訴として来院した。2日前から歯肉の腫脹と激しい痛み、倦怠感および発熱があり、食事の際には出血を伴うという。プラーク中の細菌検査では、*Prevotella intermedia* とスピロヘータが多数検出された。初診時の口腔内写真（別冊 No. 4）を別に示す。

疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉増殖
- b 歯周膿瘍
- c 侵襲性歯周炎
- d 壊死性潰瘍性歯周炎

別冊
午後 No. 4 写真

問124 ワルファリンカリウムを服用中の患者に酸性非ステロイド性抗炎症薬を投与した時の分布過程における相互作用を図に示す。



この2つの薬物の併用により増大するのはどれか。1つ選べ。

- a 鎮痛作用
- b 抗炎症作用
- c 抗凝固作用
- d 抗リウマチ作用

問125 消毒薬と適用の有無を表に示す。

消毒薬	口腔粘膜	皮膚	HIV (エンベロープあり)
①	×	×	○
②	×	○	○
③	○	○	×
④	○	○	○

○：適用あり、×：適用なし

③はどれか。1つ選べ。ただし、①～④は a～d のいずれかに該当する。

- a グルタラール
- b ポビドンヨード
- c 消毒用エタノール
- d ペンザルコニウム塩化物

問126 歯垢形成の初期段階で歯面に最初に定着する主要な細菌はどれか。

1つ選べ。

- a *Prevotella* 属菌
- b *Actinomyces* 属菌
- c *Streptococcus* 属菌
- d *Fusobacterium* 属菌

問127 フッ化物洗口法によるう蝕予防効果を調べた研究の結果を表に示す。

	DMFT 指数	
	開始時	5年後
介入群	①	②
対照群	③	④

フッ化物洗口によるう蝕抑制率 (%) の計算式で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a $\frac{(\text{①}-\text{②})-(\text{③}-\text{④})}{(\text{③}-\text{④})} \times 100$
- b $\frac{(\text{②}-\text{①})-(\text{④}-\text{③})}{(\text{④}-\text{③})} \times 100$
- c $\frac{(\text{③}-\text{④})-(\text{①}-\text{②})}{(\text{③}-\text{④})} \times 100$
- d $\frac{(\text{④}-\text{③})-(\text{②}-\text{①})}{(\text{④}-\text{③})} \times 100$

問128 口腔癌の予防の概念の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔癌検診——第一次予防
- b 噛みたばこの中止——第二次予防
- c 放射線治療——第二次予防
- d 摂食嚥下訓練——第三次予防

問129 名義尺度の代表値はどれか。1つ選べ。

- a 最頻値
- b 中央値
- c 平均値
- d 標準偏差

問130 基幹統計調査はどれか。1つ選べ。

- a 学校保健統計調査
- b 歯科疾患実態調査
- c 国民健康・栄養調査
- d 医師・歯科医師・薬剤師統計

問131 認定こども園の園児のう蝕を予防するためにフッ化物洗口を開始した。

この口腔保健推進のプロセスはどれか。1つ選べ。

- a Plan
- b Do
- c Check
- d Action

問132 歯科医師による診査が含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 健康増進法に基づく歯周疾患検診
- b 労働安全衛生法に基づく定期健康診断
- c 学校保健安全法に基づく就学時健康診断
- d 高齢者の医療の確保に関する法律〈高齢者医療確保法〉に基づく特定健康診査

問133 設置単位が最も小さいのはどれか。1つ選べ。

- a 保健所
- b 福祉事務所
- c 口腔保健支援センター
- d 地域包括支援センター

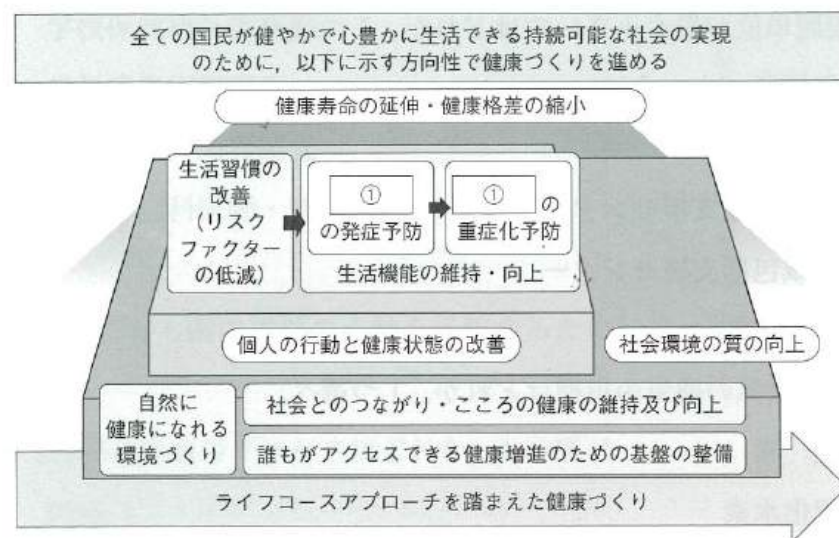
問134 室内空気の換気の指標はどれか。1つ選べ。

- a 酸素
- b 硫化水素
- c 二酸化炭素
- d ホルムアルデヒド

問135 地域保健活動で実施されるNCDs対策はどれか。1つ選べ。

- a 安全な水の供給
- b 家族計画の啓発
- c 健康教育の実施
- d 予防接種の普及

問136 健康日本21（第三次）の概念図を示す。



①に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a がん
- b AIDS
- c COPD
- d 骨粗鬆症

問137 学校保健安全法に定める「学校において予防すべき感染症」のうち、治癒するまで出席停止措置が講じられるのはどれか。1つ選べ。

- a 結核
- b エボラ出血熱
- c インフルエンザ
- d 流行性角結膜炎

問138 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを優先課題にしている国際機関はどれか。1つ選べ。

- a FDI
- b WHO
- c UNAIDS
- d UNICEF

問139 事業所における精神保健対策を含むのはどれか。1つ選べ。

- a 特殊健康診断
- b 新オレンジプラン
- c 特定健康診査・特定保健指導
- d トータル・ヘルスプロモーション・プラン

問140 医療法に基づき高度医療の提供と研修を実施するのはどれか。1つ選べ。

- a 災害拠点病院
- b 特定機能病院
- c 地域医療支援病院
- d 臨床研究中核病院

問141 災害時における医療の確保に必要な事業を規定しているのはどれか。1つ選べ。

- a 医療法
- b 地域保健法
- c 健康増進法
- d 健康保険法

問142 プリシード・プロシードモデルについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 健康状態の改善を最終目標とする。
- b 地域における歯科保健活動に活用できる。
- c 第4段階では、3つの因子に分けて検討する。
- d 社会診断から結果評価までの全8段階で構成される。

問143 自己効力感を高めるための情報源はどれか。2つ選べ。

- a 言語的説得
- b 代理的経験
- c 物理的強化子
- d 自己実現の欲求

問144 医療職種とその業務独占の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 薬剤師———医薬品の処方
- b 歯科衛生士———歯科保健指導
- c 歯科技工士———歯科技工
- d 診療放射線技師——放射線の照射

問145 不適切に撮影されたパノラマエックス線画像（別冊 No. 5）を別に示す。

このような画像になった原因として考えられる患者の頭部の位置付けはどれか。1つ選べ。

- a 前すぎた。
- b 後ろすぎた。
- c 顎を上げすぎた。
- d 顎を引きすぎた。

別 冊
午後 No. 5 写真

問146 口腔粘膜から検体を採取し、染色した結果の写真（別冊 No. 6）を別に示す。

この検査法の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 検体採取に大きな侵襲を伴う。
- b 悪性腫瘍の確定診断が可能である。
- c 組織構造を把握することはできない。
- d 同一部位からの複数回採取は避ける。

別 冊
午後 No. 6 写真

問147 根面う蝕の特徴はどれか。2つ選べ。

- a う蝕検知液に非染色性を示す。
- b 辺縁は全周がエナメル質となる。
- c フッ化物の応用は有効な予防法である。
- d グラスアイオノマーセメント修復が適応できる。

問148 メタルインレー修復とセラミックインレー修復とで共通している特徴はどれか。1つ選べ。

- a 審美的である。
- b 熱伝導性がよい。
- c 通常1回の通院で治療を終える。
- d 隣接面形態を適切に回復できる。

問149 43歳の女性。上顎左側犬歯の変色を主訴として来院した。近心の3級コンポジットレジン修復の唇側辺縁に局限した二次う蝕を認めたため、補修修復が行われることになった。

窩洞形成後に施す処理はどれか。2つ選べ。

- a フッ化物塗布
- b サンドブラスト
- c リン酸エッチング
- d シランカップリング

問150 酸化亜鉛ユージノールセメントを用いるのはどれか。1つ選べ。

- a 直接覆髄法
- b 暫間的間接覆髄法
- c 歯髄鎮痛消炎療法
- d 象牙質知覚過敏治療

問151 アペキソゲネーシスで用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 局所麻酔薬
- b 根管長測定器
- c レトロチップ
- d 水酸化カルシウム製剤

問152 52 歳の女性。歯肉腫脹を主訴として来院した。ある疾患の治療のため内科へ通院中であり、1 日 1 回のインスリン投与を行っているという。

この疾患が歯周治療へ及ぼす影響はどれか。1 つ選べ。

- a 創傷治癒が遅れる。
- b 歯周外科治療は行えない。
- c 歯肉の炎症症状を把握しづらい。
- d 治療薬によって歯肉増殖が生じる。

問153 器具の写真（別冊 No. 7）を別に示す。

歯肉切除術に使用するのはどれか。2 つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 7 写真

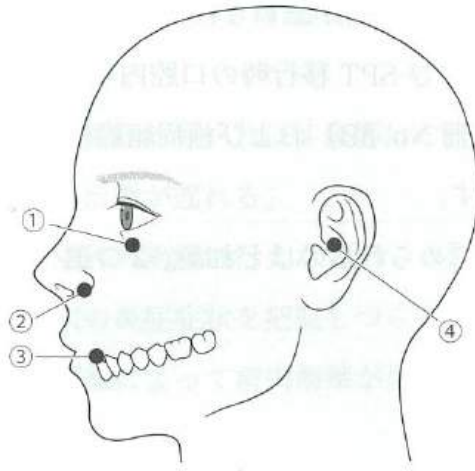
問154 44 歳の女性。上顎右側側切歯の違和感を主訴として来院した。歯周治療後の再評価の結果、症状の改善が認められたため、SPT に移行することとした。初診時および SPT 移行時の口腔内写真（別冊 No. 8A）、エックス線画像（別冊 No. 8B）および歯周組織検査結果の一部（別冊 No. 9）を別に示す。

SPT 移行時に上顎右側側切歯で認められるのはどれか。2 つ選べ。

- a 歯槽硬線の明瞭化
- b 歯肉退縮量の増加
- c 上皮性付着の獲得
- d 活動性歯周ポケットの残存

別 冊
午後 No. 8A、B 写真
午後 No. 9 図

問155 顔面の模式図を示す。



フランクフルト平面の基準点はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問156 全部床義歯製作の際に水平的顎間関係の決定で用いるのはどれか。

1つ選べ。

- a 現義歯
- b 顔面計測
- c 下顎安静位
- d ゴシックアーチ

問157 46歳の女性。水平位診療で、下顎右側第二大臼歯の全部金属冠の試適を行ったところ、誤って口腔内に落下させてしまった。咽頭部に落下物が確認できる。

まず行う対応はどれか。1つ選べ。

- a 座位にする。
- b 側臥位にする。
- c エックス線撮影を行う。
- d Heimlich〈ハイムリッヒ〉法を行う。

問158 18歳の男子。下唇粘膜の腫瘤を主訴に来院した。1か月前より下唇の腫瘤は弾性軟で腫脹と消退を繰り返しているという。疼痛などの自覚症状は認めない。初診時の口腔内写真(別冊 No. 10)を別に示す。

考えられる対応はどれか。1つ選べ。

- a 開窓
- b 掻爬
- c 摘出
- d 切開排膿

別冊
午後 No. 10 写真

問159 24歳の男性。右側顎下部の疼痛と腫脹を主訴に来院した。数日前から疼痛を自覚していたが、昨晚より腫脹が増大してきたという。下顎右側埋伏智歯に起因する右側下顎骨骨膜下膿瘍と診断され、同日切開排膿術が行われた。使用器具の写真(別冊 No. 11)を別に示す。

器具と目的の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——止血
- b ②——抜歯
- c ③——試験的穿刺
- d ④——持続的排膿促進

別冊
午後 No. 11 写真

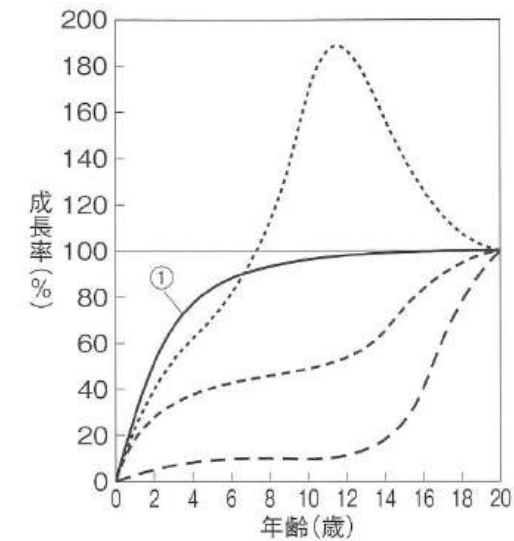
問160 全身麻酔において鎮痛目的で用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a フェンタニル
- b プロポフォール
- c アトロピン硫酸塩
- d レミフェンタニル

問161 アナフィラキシーショックでみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 意識消失
- b 気道狭窄
- c 出血傾向
- d 体温上昇

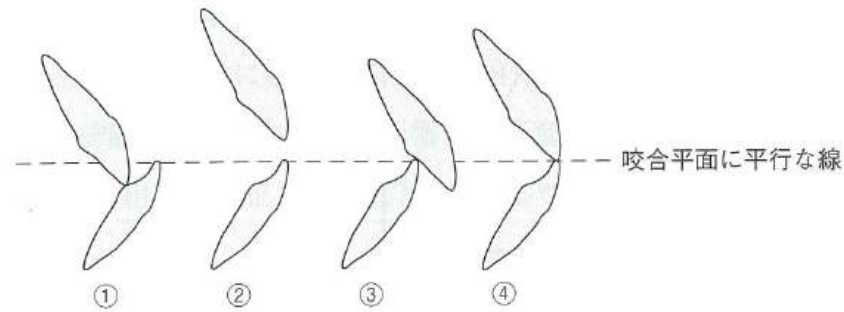
問162 Scammon 〈スキャモン〉の臓器別発育曲線を示す。



①に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a 骨
- b 性器
- c 脳頭蓋
- d 口蓋扁桃

問163 咬頭嵌合位における中切歯の被蓋関係を模式図に示す。



オーバーバイトがマイナスとなる不正咬合はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問164 矯正装置を装着した口腔内写真（別冊 No. 12）を別に示す。

矢印で示す弾線の調整に適しているのはどれか。1つ選べ。

- a How 〈ハウ〉 プライヤー
- b Young 〈ヤング〉 プライヤー
- c Tweed 〈ツイード〉 アーチベンディングプライヤー
- d Tweed 〈ツイード〉 ループフォーミングプライヤー

別冊
午後 No. 12 写真

問165 日本人の下顎永久歯の最も一般的な萌出順序を示す。

中切歯 → ① → 側切歯 → ② → ③ → ④ → 第二大臼歯

③に入るのはどれか。1つ選べ。

- a 犬 歯
- b 第一小白歯
- c 第二小白歯
- d 第一大臼歯

問166 3歳の男児。歯の変色を主訴として来院した。萌出時にはみられなかったという。初診時の口腔内写真（別冊 No. 13）を別に示す。

変色の原因特定のために確認が必要なのはどれか。1つ選べ。

- a 外傷の既往
- b 離乳の時期
- c 家族歴の有無
- d 常用薬の有無

別冊
午後 No. 13 写真

問167 抜歯の適応症はどれか。1つ選べ。

- a 順生の過剰歯
- b 先天欠如歯の先行乳歯
- c 露髄を伴う歯冠破折乳歯
- d 根尖性歯周炎の急性症状を呈する乳臼歯

問168 87歳の男性。特別養護老人ホームに入所している。施設職員によると、食事は全介助で時間がかかり、最近では1/4程度残すようになったという。認知症、心筋梗塞、高血圧、胃潰瘍の既往があり、さまざまな剤形の薬を服用している。口腔清掃時に口腔内にカプセルが残存していることが頻回に確認されるようになった。

安全に薬を服用させるための工夫として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 薬を食事に混ぜる。
- b 服薬補助ゼリーを用いる。
- c 高濃度のとろみ剤を用いる。
- d 医科主治医に剤形変更を相談する。

問169 がんの終末期と比較した、非がんの終末期の患者の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 意識レベルは良好である。
- b 徐々に身体機能が悪化する。
- c 全身状態の悪化と改善を繰り返す。
- d 最後に大幅な身体機能低下がみられる。

問170 歯科衛生士が障害者への虐待を発見した場合の対応として最も適切なものはどれか。1つ選べ。

- a 患者本人に直接確認する。
- b 同僚の歯科衛生士に相談する。
- c カルテに記録してしばらく様子を見る。
- d 速やかに市町村の相談窓口へ報告する。

問171 5歳の医療的ケア児。保護者の希望で自宅への歯科訪問診療を行うことになった。その際に使用する器具の写真（別冊 No. 14）を別に示す。

使用目的はどれか。1つ選べ。

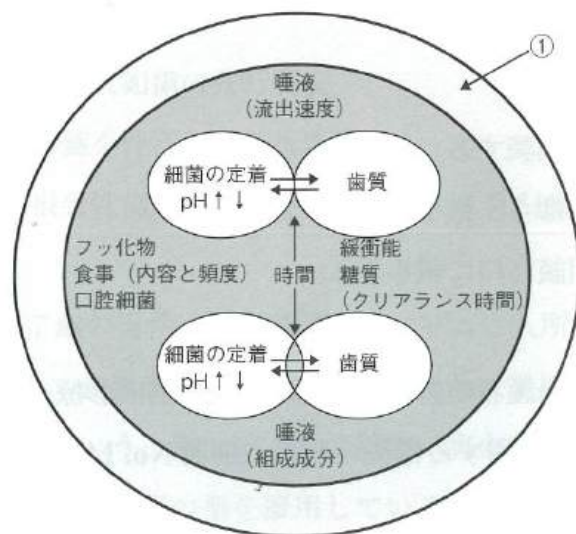
- a 開口の保持
- b 反射の抑制
- c 嘔吐反射の予防
- d 口唇閉鎖力の測定

別 冊
午後 No. 14 写真

問172 脳性麻痺患者への食事介助において、上手に食べる機能を育てるための適切なスプーンの使い方はどれか。1つ選べ。

- a 一口の量を多くする。
- b スプーンを水平に引き抜く。
- c スプーンの先端で舌の奥を刺激する。
- d スプーン上の食物を口蓋に擦り付ける。

問173 Fejerskov によるう蝕の発生要因の図を示す。



①に該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 習慣
- b 年齢
- c 社会階層
- d ストレス

問174 歯周組織の加齢変化で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯根膜は肥厚する。
- b ステッピングは増加する。
- c 根尖部の有細胞セメント質は増加する。
- d Sharpey 〈シャーパー〉線維は増加する。

問175 47歳の男性。歯肉腫脹を主訴として来院した。全身疾患として、てんかんの既往がある。初診時の口腔内写真(別冊 No. 15)を別に示す。

初診時に行う内容として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a PTC
- b SRP
- c 咬合調整
- d 口腔衛生指導

別冊
午後 No. 15 写真

問176 55歳の男性。「歯を磨くと時々出血する」と訴えて来院した。歯周組織検査とパノラマエックス線画像から得られた情報の一部を表に示す。

- ・全顎にわたり4~6 mmの歯周ポケットが散在^①
- ・BOPは55%^②
- ・PCRは87%
- ・下顎前歯部に動揺度2を認める^③
- ・全顎に水平性骨吸収を認める^④

下線部分で歯周病の活動性を最も反映している項目はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問177 54 歳の女性。慢性歯周炎と診断され、歯周基本治療が終了した。歯周基本治療終了後の再評価結果の一部を表に示す。

口蓋側	AL (mm)	6	3	3	4	4	3
	PPD (mm)	4	3	3	4	4	3
歯種		17			16		
頬側	PPD (mm)	5	4	5	4	4	6
	AL (mm)	6	4	4	4	4	5

歯肉退縮が認められるのはどれか。2つ選べ。

- a 上顎右側第二大臼歯口蓋側遠心
- b 上顎右側第二大臼歯頬側遠心
- c 上顎右側第二大臼歯頬側近心
- d 上顎右側第一大臼歯頬側近心

問178 ユニバーサルタイプキュレットでスクレーリングを行う際、歯根面に対する第1シャンクの角度はどれか。1つ選べ。

- a 20度
- b 45度
- c 70度
- d 90度

問179 60歳の男性。3か月前に歯周治療を終了し、メンテナンスのため来院した。歯科医師より、メンテナンス後に薬液とシリンジを用いた歯周ポケット内洗浄を指示された。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ポケット底部では刺激を与えないよう無圧で洗浄する。
- b 使用薬剤に対するアレルギーの有無を確認してから行う。
- c 処置後、30分間はうがいや飲食は避けるように説明する。
- d アクリノールで洗浄する際は0.05～0.1%の水溶液を用いる。

問180 器材の写真（別冊 No. 16）を別に示す。

これらの器材を使用して日常のシャープニングを行う場合、適切な砥石はどれか。1つ選べ。

- a ルビーストーン
- b インディアストーン
- c セラミックストーン
- d アーカンサスストーン

別冊
午後 No. 16 写真

問181 歯面研磨に使用する研磨用ポイントの写真(別冊 No. 17A)および口腔内写真(別冊 No. 17B)を別に示す。

矢印で示す部位の研磨に最も適しているのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午前 No. 17A、B 写真

問182 SPT の目的はどれか。2つ選べ。

- a 治癒後の再発予防
- b 病状安定部位の維持
- c 歯周治療後の予後の判定
- d 良好な歯周組織環境の維持

問183 低値でう蝕ハイリスクと判定するのはどれか。2つ選べ。

- a 間食の頻度
- b 唾液緩衝能
- c 唾液分泌量
- d 口腔内細菌の酸産生能

問184 フッ化物バーニッシュについて正しいのはどれか。1つ選べ。

- a セルフケアとして使用する。
- b 象牙質知覚過敏症に用いられる。
- c フッ化物イオン濃度は 12,300 ppm である。
- d 一般用医薬品(第3類)に指定されている。

問185 6歳の男児。2%フッ化ナトリウムフォームを用いたトレー法でフッ化物歯面塗布を実施することになった。

適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 歯列にトレーを5分以上圧接する。
- b トレー辺縁までフォームを注入する。
- c トレー装着の直前に水でうがいをする。
- d 口腔内にトレーを保持している間、排唾管を使用する。

問186 フッ化物配合歯磨剤の効果的な使用方法是どれか。2つ選べ。

- a ブラッシング後の飲食は30分間控える。
- b ダブルブラッシングの2回目はジェル状の歯磨剤を使用する。
- c ブラッシング後のうがいは歯磨剤が口腔から消失するまで何度も行う。
- d 6歳未満のう蝕ハイリスク児には1,000 ppmのモノフルオロリン酸ナトリウム配合の歯磨剤を使用する。

問187 小窩裂溝填塞法の適応はどれか。2つ選べ。

- a 癒合歯の裂溝
- b 側切歯の斜切痕
- c エナメル突起の周囲
- d 白斑がみられる咬合面

問188 ネグレクトを疑うのはどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 重度歯肉炎
- c 多数歯う蝕
- d 口腔内の裂傷

問189 A 小学校で、低学年の児童に対してう蝕予防のための健康教育を実施することになった。

準備として初めに行うのはどれか。1つ選べ。

- a 健康教育の目標設定
- b 児童のう蝕罹患率調査
- c う蝕予防のための情報提供
- d 次年度の健康教育内容の見直し

問190 各種歯ブラシとその特徴の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 音波歯ブラシ————マイナスイオンによって歯面へのプラーク吸着を緩ませる。
- b 電子歯ブラシ————ストロークは不要である。
- c 超音波歯ブラシ————心臓ペースメーカー使用者は使用不可である。
- d 高速運動電動歯ブラシ——振動数は約 1,200,000～1,600,000 回/分である。

問191 50 歳の女性。乳癌治療のため 1 週間前から化学療法を開始した。口腔粘膜炎を発症し、軽度の疼痛を有している。主治医より口腔衛生管理を指示された。

この患者のセルフケア用品の成分で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a メントール
- b グリセリン
- c 炭酸カルシウム
- d ラウリル硫酸ナトリウム

問192 90歳の男性。利き手である右手首の骨折により入院中で、病棟の看護師より口腔衛生管理を依頼された。初回の業務記録の一部を示す。

全身状態：右手は手術後のため、使用困難。ADLは全介助。
 口腔内状況：O'LearyのPCRは80%、口腔乾燥。口腔粘膜に炎症あり。
 口腔衛生管理：歯ブラシのみの使用で、1日2回看護師が実施。
 歯科医師の指示：歯科衛生士により1日に2回口腔衛生管理を実施。
 剝離上皮の除去、口腔内の保湿、継続した口腔衛生管理を行う。

この患者への口腔衛生管理で使用する口腔清掃用具と使い方の組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 保湿剤——アルコールが含まれている製品を使用する。
- b 舌ブラシ——舌の手前から奥に軽く撫でるように使用する。
- c 粘膜ブラシ——1回の使用で廃棄する。
- d スポンジブラシ——スポンジを少し湿らせてから使用する。

問193 1歳2か月の女兒。歯磨きを嫌がり歯を磨けないときがあるため、むし歯を心配した母親とともに来院した。

母親への指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 小帯を保護して歯を磨きましょう。
- b 楽しい雰囲気です歯磨きをしましょう。
- c 奥歯にはデンタルフロスを使用しましょう。
- d 汚れを染め出して磨けているか確認しましょう。

問194 NCDsの発症や進行に影響を与える可能性が高い口腔疾患はどれか。1つ選べ。

- a 歯周病
- b 口腔乾燥症
- c 口唇ヘルペス
- d 口腔扁平苔癬

問195 非喫煙者と比べた喫煙者の歯周組織の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の炎症症状が顕著である。
- b 歯槽骨吸収は比較的軽度である。
- c 歯肉にメラニン色素沈着がみられる。
- d 歯肉上皮下毛細血管の酸素飽和度が低い。

問196 令和4年国民健康・栄養調査における成人男性の肥満者（BMI \geq 25）の割合に最も近いのはどれか。1つ選べ。

- a 約10%
- b 約20%
- c 約30%
- d 約40%

問197 妊娠初期の過剰摂取が胎児奇形の原因となるのはどれか。1つ選べ。

- a 葉酸
- b ビタミンA
- c ナイアシン
- d ビタミンB₁₂

問198 学童期の肥満度を評価する指標はどれか。1つ選べ。

- a CPI
- b カウプ指数
- c ローレル指数
- d フレイルの指標

問199 「妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針」(厚生労働省)にあげられている項目の抜粋を図に示す。

- ・「①」を中心にエネルギーをしっかりと。
- ・不足しがちなビタミン・ミネラルを「②」でたっぷりと。
- ・「③」を組み合わせるタンパク質を十分に。

①～③に入る言葉の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | ① | ② | ③ |
|---|----|----|--------|
| a | 主菜 | 副菜 | 主食 |
| b | 主食 | 果物 | 副菜 |
| c | 主食 | 副菜 | 主菜 |
| d | 主菜 | 果物 | 牛乳・乳製品 |

問200 回復期リハビリテーション病棟の看護師を対象に、口腔ケアの講話を依頼された。

講話の内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕予防
- b 疼痛管理
- c 口腔アセスメントの方法
- d 摂食嚥下リハビリテーション

問201 バキュームラバーチップの切り口の向きの写真(別冊 No. 18)を別示す。

3時の位置からの補助におけるバキュームラバーチップの切り口の向きと各部位との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——上顎前歯部唇側
- b ②——上顎右側臼歯部口蓋側
- c ③——下顎前歯部唇側
- d ④——下顎左側臼歯部頬側

別冊
午後 No. 18 写真

問202 HBV 陽性の患者が来院した。

術後の非耐熱性器具の消毒薬として適切なのはどれか。1つ選べ。

- a グルタラール
- b ポビドンヨード
- c クロルヘキシジングルコン酸塩
- d 0.2%ベンザルコニウム塩化物エタノール液

問203 セラミックスの一般的性質はどれか。2つ選べ。

- a 衝撃に強い。
- b 熱伝導性が高い。
- c 化学的耐久性を有する。
- d 塑性変形がみられない。

問204 仮封材とその特徴の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 水硬性仮封材——30分程度で硬化する。
- b 仮封用軟質レジン——硬化後も軟性を維持する。
- c テンポラリーストップング——歯質接着性を有する。
- d 非ユージノール系セメント——金属接着性を有する。

問205 30歳の男性。クラウン修復のための精密印象採得を実施することになった。前準備として歯肉圧排用綿糸を用いた歯肉圧排を指示された。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 印象採得直後に歯肉圧排用綿糸を取り出す。
- b 歯肉溝にあったサイズの歯肉圧排用綿糸を選択する。
- c 治療歯の全周より数mm短い歯肉圧排用綿糸を準備する。
- d 治療歯および辺縁歯肉が唾液で湿潤した状態で歯肉圧排用綿糸を挿入する。

問206 器具の写真（別冊 No. 19）を別に示す。

使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 根管充填
- b 根管治療における貼薬
- c 知覚過敏症薬液の塗布
- d 水酸化カルシウム製剤の裏層

別 冊
午後 No. 19 写真

問207 25 歳の男性。上の奥歯が熱いものでしみると訴えて来院した。化膿性歯髄炎と診断され、上顎左側第一大臼歯の抜髄処置を行うことになった。使用する器具の写真（別冊 No. 20）を別に示す。

この器具の用途はどれか。2 つ選べ。

- a 根管口拡大
- b 根管長の測定
- c 根管内の貼薬
- d 根管の拡大形成

別 冊
午後 No. 20 写真

問208 25 歳の女性。上顎右側犬歯の審美不良を主訴として来院した。レジン前装冠治療を行うことになった。支台歯形成、印象採得後に歯科医師より口腔内でプロビジョナルレストレーションを製作するように指示を受けた。製作過程の写真（別冊 No. 21）を別に示す。

この操作後に続いて行うのはどれか。1 つ選べ。

- a 仮着セメントを練和する。
- b 支台歯に分離剤を塗布する。
- c レジンを支台歯へ圧接する。
- d 温湯につけて硬化を促進させる。

別 冊
午後 No. 21 写真

問209 85歳の女性。上顎全部床義歯不適合による義歯性潰瘍が認められたため、粘膜調整を行うことになった。器材の写真（別冊 No. 22）を別に示す。

この処置に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 22 写真

問210 58歳の男性。上顎右側前歯部の顎骨嚢胞摘出術を行うこととなった。初診時のエックス線画像（別冊 No. 23A）と使用する器材の写真（別冊 No. 23B）を別に示す。

粘膜の切開を行い、次の処置で用いる器具はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 23A、B 写真

問211 30歳の女性。下顎右側智歯の水平埋伏歯を抜去するため下顎孔伝達麻酔をすることになった。準備する器材の写真（別冊 No. 24）を別に示す。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 24 写真

問212 平行模型を製作する際の基準はどれか。1つ選べ。

- a 眼窩平面
- b 咬合平面
- c 下顎下縁平面
- d フランクフルト平面

問213 矯正歯科治療において、歯科医師からアーチワイヤー結紮を行うための準備を指示された。器具の写真（別冊 No. 25）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 25 写真

問214 障害児者の歯科治療時の体動コントロールの注意点で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 治療は無痛的に行う。
- b 頸部、胸部、腹部を固定する。
- c 治療が終了するまで抑制器具を外さない。
- d タービン使用時は介助者が頭部を固定する。

問215 口内法エックス線撮影に使用する器材の写真（別冊 No. 26）を別に示す。

この撮影法の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 1 歯ずつ撮影する方法です。
- b 口を開けたまま撮影します。
- c 親指で器材を押さえて固定してください。
- d 歯と歯の間のむし歯を見つけやすい撮影方法です。

別 冊
午後 No. 26 写真

問216 75 歳の男性。歯科診療所の待合室で突然倒れ意識を失った。脈拍と呼吸がなく、歯科医師が CPR を行っているところへ歯科衛生士が AED を持って駆けつけた。電源を入れると、AED より電極パッドを貼付するよう音声ガイダンスが流れた。電極パッドを貼付している写真（別冊 No. 27）を別に示す。

電極パッドの貼付位置で適切なのはどれか。1 つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 27 写真

問217 脈拍数が増加する状況はどれか。2 つ選べ。

- a 睡眠時
- b 強い尿意時
- c 長時間の開口時
- d 迷走神経反射発生時

問218 65 歳の男性。1 年前に脳卒中を発症し、現在仮性球麻痺がある。食事時以外に唾液でむせることがたまにあるが、食事は注意して食べているとむせないという。嚥下スクリーニング検査を行ったところ、嚥下運動の惹起不全がみられ、歯科医師より間接訓練の指示を受けた。

適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a 嚥下の意識化
- b 軟口蓋挙上訓練
- c バルーン拡張法
- d 喉のアイスマッサージ

問219 87 歳の女性。2 か月ほど前から食事の際、飲み込みづらく、むせるようになったと訴えて来院した。歯科医師の指示のもとオーラルディアドコキネシスを実施した結果を表に示す。

パ	6 回/秒
タ	3 回/秒
カ	3 回/秒

この検査数値から問題があると考えられるのはどれか。2 つ選べ。

- a 咽頭期
- b 準備期
- c 先行期
- d 口腔期

問220 口腔筋機能療法〈MFT〉で、口唇閉鎖力を高めることを目的とする訓練はどれか。1つ選べ。

- a ボタンプル
- b ポッピング
- c リップトレーサー
- d ティップアンドスティック

© Ishiyaku Publishers, Inc., 2025. Printed in Japan

試験の実施前後を問わず、模擬試験の無断複製（コピー、スキャン等）は犯罪です。
著作権法で認められた場合や当社の許可を得た場合を除き、模擬試験の複製および複製されたものの譲渡・売買を固く禁じます。

2025年度 第3回

歯科衛生士模擬試験問題

午後

別冊

写真 No. 1 (問 113)



写真 No. 2 (問 121)

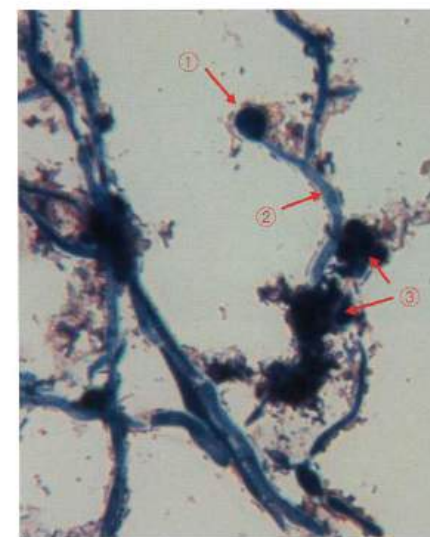


写真 No. 3 (問 122)

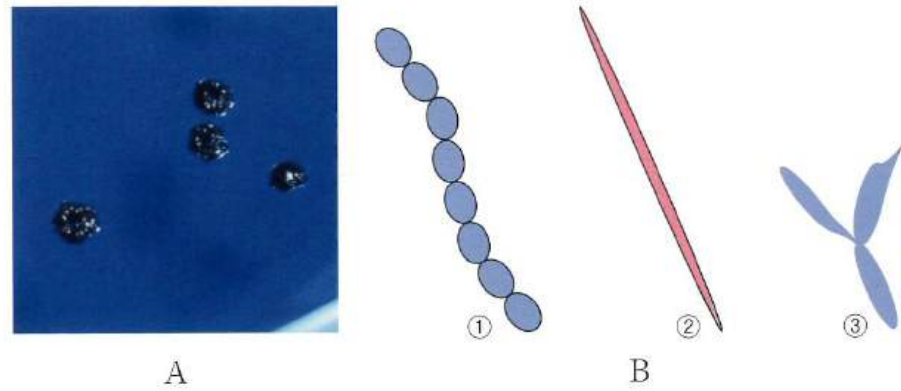


写真 No. 5 (問 145)

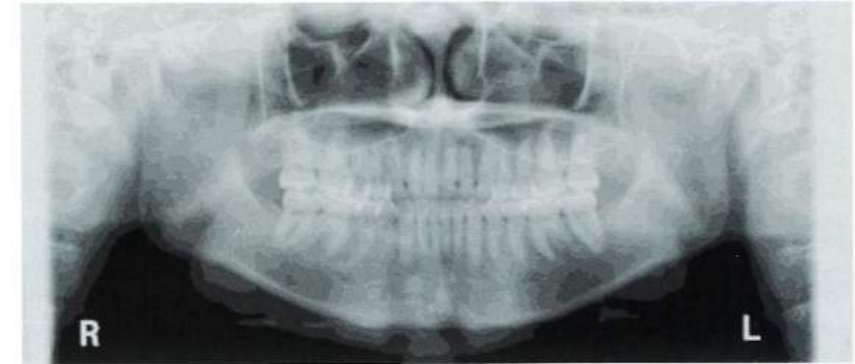


写真 No. 4 (問 123)



写真 No. 6 (問 146)

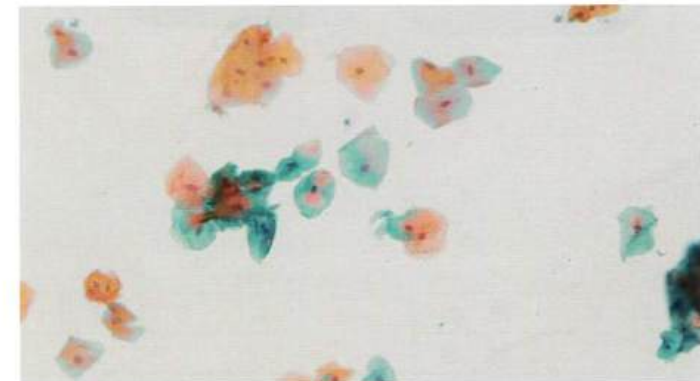


写真 No. 7

(問 153)

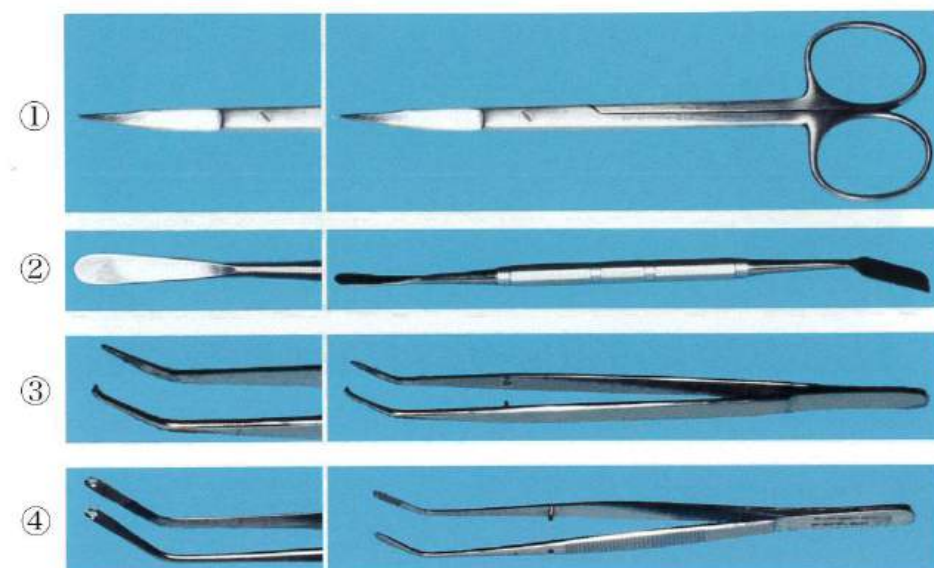


写真 No. 8

(問 154)



図 No. 9

(問 154)

	初診時			SPT移行時		
唇側*	6	3	4	3	2	3
歯種	2			2		
口蓋側*	⑧	⑧	⑥	3	2	3
動揺度**	1			0		

*:プロービングポケット深さ (mm)
 ○印: プロービング時の出血
 **: Millerの判定基準

*:プロービングポケット深さ (mm)
 ○印: プロービング時の出血
 **: Millerの判定基準

写真 No. 10 (問 158)



写真 No. 12 (問 164)

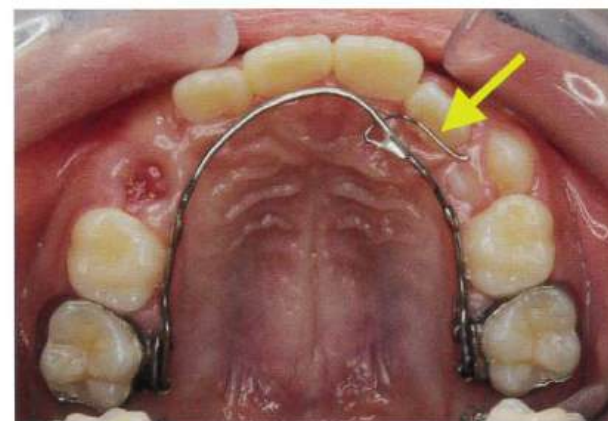
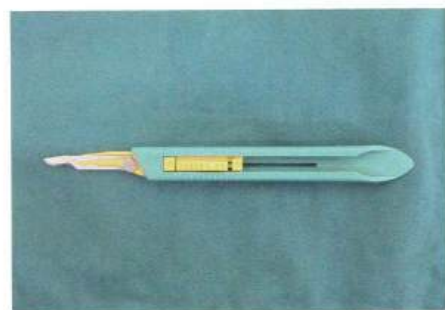


写真 No. 11 (問 159)



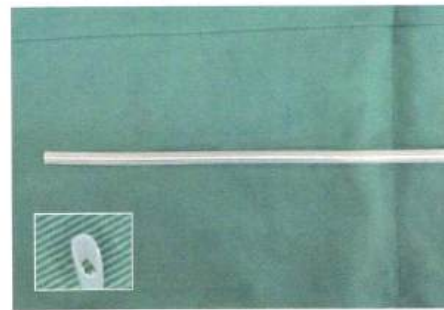
①



②



③



④

写真 No. 13 (問 166)



写真 No. 14 (問 171)



写真 No. 16 (問 180)



写真 No. 15 (問 175)



写真 No. 17 (問 181)

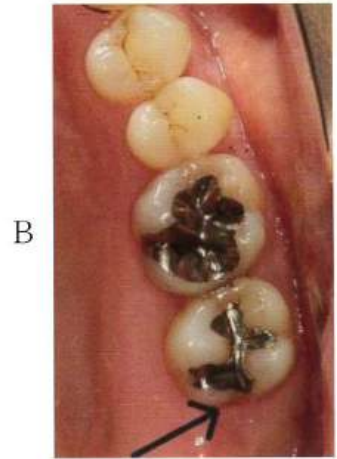
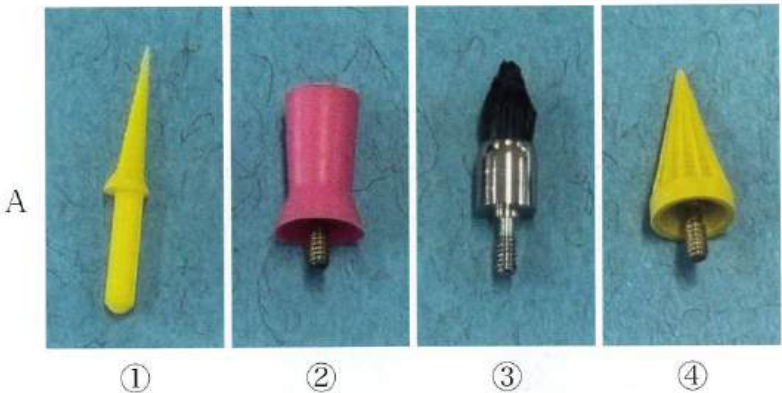


写真 No. 18 (問 201)



写真 No. 19 (問 206)



写真 No. 20 (問 207)

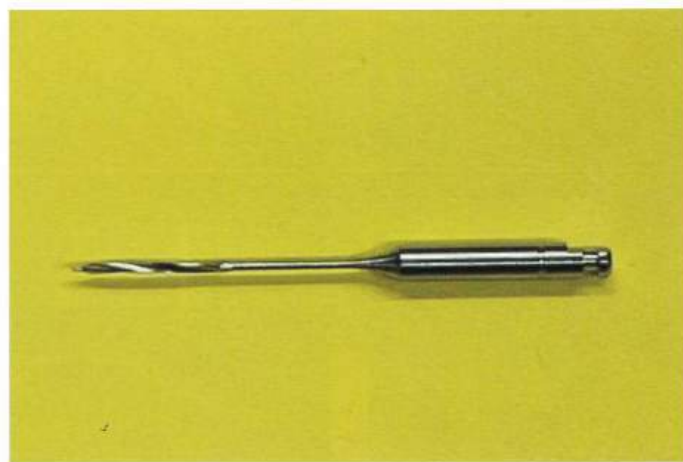


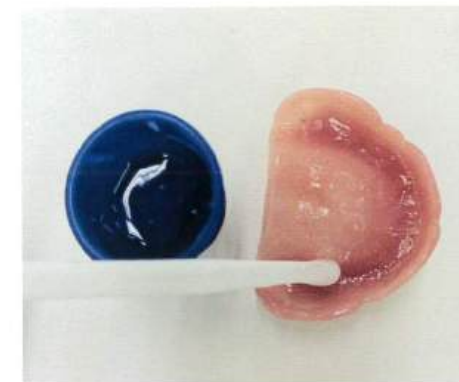
写真 No. 21 (問 208)



写真 No. 22 (問 209)



①



②



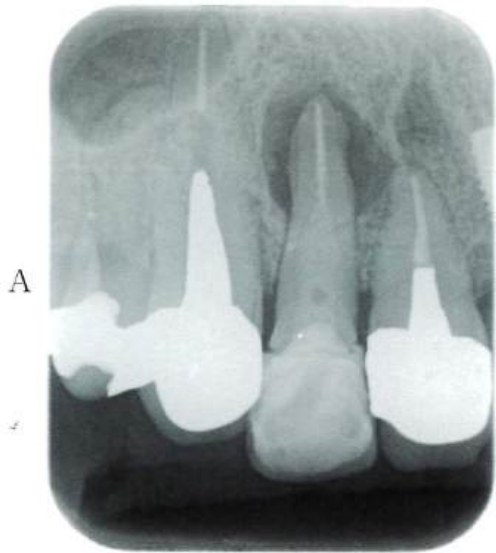
③



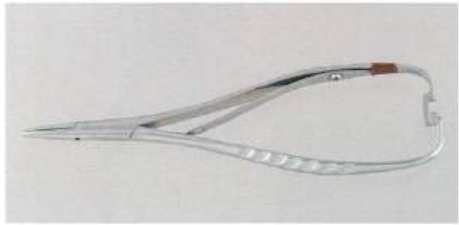
④

写真 No. 23

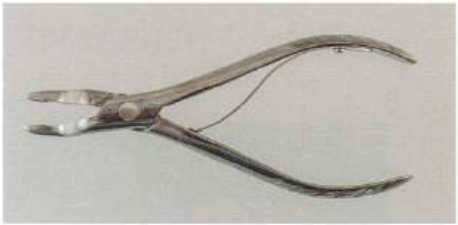
(問 210)



A



①



②

B



③



④

写真 No. 24

(問 211)



①



②



③



④

写真 No. 25

(問 213)



①



②



③



④

写真 No. 26

(問 215)



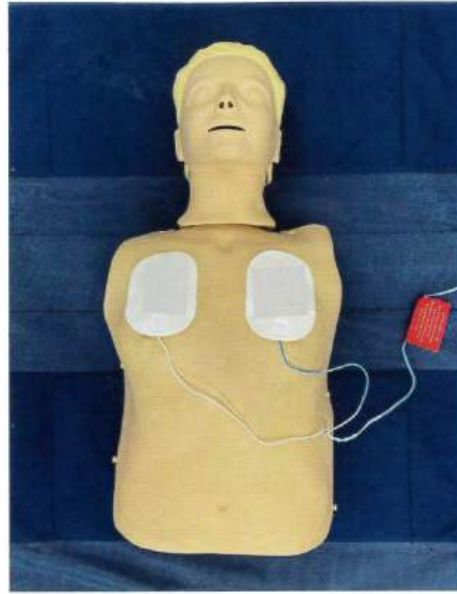
(側面)



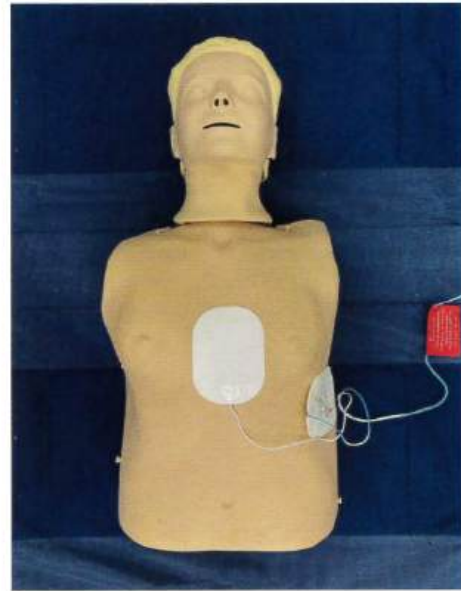
(裏面)



①



②



③



④

© Ishiyaku Publishers, Inc., 2025. Printed in Japan

試験の実施前後を問わず、模範試験の無断複製（コピー、スキャン等）は犯罪です。
著作権法で認められた場合や当社の許可を得た場合を除き、模範試験の複製および複製されたものの譲渡・売買を固く禁じます。